



首長円卓会議

The 12th East Asia Local and Regional Government Congress

第12回東アジア地方政府会合 首長円卓会議次第

時間

▶ 2023年10月26日 (09:40-10:40)

会場

▶ 臨沂藍海国際飯店(沂河店)4号棟 2号会議室

テーマ

▶ 「持続可能な発展」

司会者：臨沂市委常務委員、副市長隗新陽

- 臨沂市委副書記兼臨沂市長 張宝亮
- 奈良県知事 山下真
- ベトナムフートー省人民委員会主席 ブイ・ヴァン・クアン
- ベトナムトゥアティエン・フエ省人民委員会常務副主席 グエン・タン・ビン
- インドネシア西ジャワ州政府地域計画開発委員会委主席 イエンドラ・ソフヤン
- 揚州市人民政府副市長 張礼濤
- 西安市發展改革委員会副主任 張軍勝
- 敦煌市人民政府副市長 原娜



第12回東アジア地方政府会合 首長円卓会議

2023年10月26日午前、第12回東アジア地方政府会合の開催期間中、首長円卓会議が開催された。代表者が「持続可能な発展」について議論し、意見交換を行った。

張宝亮



グリーン・エコは人類共通の富であり、持続可能な発展を実現するために進むべき道である。習近平国家主席は第75回国連総会で、中国が2030年までにカーボンピークを達成し、2060年までにカーボンニュートラルを達成するという「ダブルカーボン目標」を正式に提唱した。また、生態環境の整備を共同で推進するよう繰り返し世界に呼びかけ、美しいふるさとである地球の建設に関する中国の考えを提案した。近年、臨沂市は習近平国家主席の生態文明思想を貫き通し、山東省のグリーン・低炭素・高品質な発展先行研究区の建設という大きなチャンスをつかみ、

「澄んだ水と緑の山そのものが金山、銀山である」の理念を堅持し、「炭素削減、汚染削減、グリーン拡大、成長」の相乗促進を堅持し、「グリーン、低炭素、高性能エネルギー」戦略を踏み込んで実行してきた。産業をアップグレードする際は「足し算」、省エネと炭素削減を行う際は「引き算」、イノベーションする際は「掛け算」、広く生態の恩恵を与える事業を行う際は「割り算」しなければならない。「グリーン・リーダーシップ、低炭素転換、優れたエネルギーと効率性」という新たな発展の道を進んでいる。

臨沂市は、グローバル・ガバナンスの共同協議と共有の理念を堅持し、共にグリーン発展の道を進み、生態文明の基礎を築き、「生態、効率的な統治、質の高い経済発展、人々の質の高い生活」を促進し、清潔で美しい東アジアを築くために手を携えて、皆さんと協力していきたいと考えている。

山下真



奈良県における現状及び現在取り組んでいる施策や、日本で開発・検討されている再生可能エネルギー等に関する新技術について紹介。奈良県では、「温室効果ガスの排出削減」と「二酸化炭素吸収源の整備」の両輪で施策を推進しており、2050年までに温室効果ガス実質排出量ゼロにすること（脱炭素社会の実現）を目標としている。

ブイ・ヴァン・クワン



持続可能な発展は気候変動という大きな課題に直面している。それを背景に、グリーンで低炭素な経済発展方式への転換は避けられないことであり、近年多くの国の開発政策の焦点となっている。ベトナムはグリーン発展の道を進む予定であり、グリーン発展、エネルギー転換、CO2排出削減を経済的繁栄、環境の持続可能性、社会正義のための重要な長期的成長原動力としている。私たちは、科学技術の応用とデジタルトランスフォーメーションに基づき、農業や工業の発展において、地方自治体と協力し、力を合わせ、政策や変革プロセスの社会的影響への対処方法についてさらに議論していきたいと考えている。

グエン・タン・ビン



ベトナム政府によって設立された直轄市としてフエ市は2025年までに、古都の遺産価値と文化的特徴を保護しながら、文化、遺産、生態、観光を特徴とした中枢都市や、環境共生都市、スマートシティになる見通しだ。フエ省はグリーンで持続可能な発展への転換に関する施策を実施した。今回の首長円卓会議のテーマを「持続可能な発展」とするのは非常に有意義なことだと思う。我々は中国、日本、韓国などを含めたグリーンな発展を重視する各国とともに貴重な経験と解決策を共有したいと考えている。



イエン德拉・ソフヤン



西ジャワ州は気候変動の緩和と適応に努めてきた。西ジャワ州では、気候変動を緩和するために、地域温室効果ガス行動計画(RAD GRK)において、さまざまな排出による気候変動の防止策が明確に定められ、現在、地域の低炭素発展ガイドラインとなっている。同時に、気候変動に適応し、気候変動の悪影響を最小限にとどめるとともに、その恩恵を受けるために地域気候変動適応行動計画(RAD API)を起案し、現在、気候変動適応に関する開発ガイドラインとなる予定である。西ジャワ州はこの2つの面で、気候変動がもたらすリスクを軽減している。この二つの取り組みはどちらも重要であり、相互に補完し合っている。

張礼濤



良好な生態環境は揚州市の基礎であり、市民に恩恵をもたらす重要なポイントでもある。目下、国際気候変動がもたらした挑戦に直面し、各国が手を携えて地球環境の美しさと調和の絵を描き、協力の中で人類のより良い住まいを創造する。今後、我々は習近平生態文明思想を踏み込んで貫き、ハイレベルな生態保護によって「地方」の質の高い発展をリードし、「良好な生態都市」と「住みやすい都市」建設に新たな成果をおさめ、より豊かな生態文明建設の内容をもって揚州の都市建設という時代の試験の合格を成し遂げることに取り組んでいく。

張軍勝



グリーンで低炭素な発展は質の高い発展における肝心なところであり、質の高い発展を実現するために歩まなければならない道でもある。西安市はグリーンで低炭素な産業体系の構築を巡り、産業構造を持続的に最適化させ、産業集積発展とグリーン転換を促進し、六つの柱産業を強化し、戦略的新興産業の割合を引き上げ、サービス業の内部構造を最適化させ、サービス業の生産性を引き上げ、第三次産業をより付加価値のあるハイエンドへ移行を推進する。今後、戦略的新興産業とグリーン産業を発展させることで経済発展に寄与し、現代産業構造の転換を促進する。

原 娜



敦煌市は終始「戦略的協力、優位性補完、協同革新、共同発展」の原則を堅持し、東アジア地方政府とともに産業・革新・エコ・文化の発展を促進し、グリーンで低炭素の発展の道を歩む。東アジア各地方政府が敦煌市の経済と社会発展に関心を寄せ、敦煌市の国際文化都市づくりに力添えを願いたく、一緒に低炭素の発展チャンス共有し、質の高い発展未来を切り開きたいと思う。

